

## ミニトライアスロン大会 in 会津大学 競技規則

必ず最後まで目を通してください。

体調管理などは全て自己責任の下、レースに臨むようにしてください。体調が優れないときは、無理をせず休憩をとるか棄権を申し出てください。それぞれ周回チェックは個人でカウントし、自己責任になります。なお、私たちは周回チェックのサポートはしますが、責任は負えません。

ナンバーについて

- ・ボディナンバーは左腕、左足に受付時に書いてもらう
- ・バイクシールはサドル下の左側面に貼る
- ・ヘルメットのシールは正面と左側面に貼る。
- ・ゼッケンはバイク時は後方、ラン時は前方から見えるように位置する

危険行為について

- ・肘打ち、蹴る、足を掴むなどの危険行為は禁止とします。

スイム

スタート10分前までに、アップを終え、自分のコースの飛び込み台後ろに並ぶこと

1. 自分のコースの確認
2. クイックターンの禁止
3. 右側通行
4. できるだけクロールで泳ぐ
5. コース内で休憩するときは、他の選手の邪魔にならないところで休憩する
6. 後ろの選手に足を触られたときは、ゆっくり泳いで抜かしてもらう
7. 前の選手を抜かすときは左側から抜かす
8. 周回カウントは原則として各自で行う(周回カウントは自己責任とする)
9. スイム終了時の計測所はゆっくり通過する
10. プールサイドは濡れているので走らない
11. ワセリンの使用は禁止
12. 着替えはトランジションエリアにおく
13. 途中でスキップする場合は、スイムの記録は無効となり、総合順位には加味されない。
14. 周回カウントで選手を区別する為に、大会スタッフよりスイムキャップの貸出を行う場合がある。
15. なお、大会から貸し出されたキャップはスイムアップ時、プール出口にて返却しトランジションを行う。
16. スイムスキップは選手受付の段階で申し出ること。直前の対応は不可能。
17. スイムアップしてから、トランジションエリアまでの芝生上のミニランは靴を履いて行っても良い。その場合靴などはエントランス傍の指定箇所に置く。
18. プールエントランスを出た階段のところは滑りやすく危険なため走らない

<スイムスキップの対応について>

各ヒートのスイムスタートから定められた時間が経過した後に、スイム→バイクのリレー待機ゾーン付近から一斉スタートする。

小学生の部:3分後

一般の部 :8分後

## バイク

1. ヘルメットをかぶってからバイクをラックからははずす
2. バイクスタート位置から乗車する
3. ドラフティング(後ろに着くこと)の禁止
4. ランコースに飛び出さないようにする
5. 乗用車に対しては選手優先だが、バスに対してはバス優先なので、バスが来た際誘導員の支持に従うこと
6. 前の選手を抜かすときは声をかけ、右側から抜かす
7. 周回チェック、トランジションエリア付近は減速し、追い越し禁止とする
8. バイク降車ライン手前で降車する
9. バイクをラックにかけヘルメットをはずしてからランへ
10. バイク競技中の給水は各自で行なう
11. 周回カウントは原則として各自で行う(周回カウントは自己責任とする)
12. 青いコーンを目印に各自周回を数える
  - a. 小学生は3周、中学生、一般、リレーは6周
13. バイク周回チェックカードを準備したので、応援の人が周回チェックを行うときはこちらを利用すること
  - a. 利用していない場合、応援からの周回チェックに対する異議申し立てに対応できないので注意すること

## ラン

1. ランスタートの計測位置を必ず通過する
2. 歩道がある箇所は歩道を走り、バイクコースに飛び出さないようにする
3. 1周終了時に周回チェック用のゴムひもをもらう
4. 原則として各自で周回カウントを行う(周回カウントは自己責任とする)
5. 伴走ゴールをする際、他の選手の妨げにならないよう注意する

## リレー

タッチ位置でタッチする

### 特別ルール

- ・周回ミスの疑いがあり、競技中に分かった(申し出た)場合は、指示のもと、足りない分だけ行う。逆に、多く走った場合は、 $(\text{タイム} \times \text{正規の周回数}) \div \text{実際の周回数}$ をバイク、もしくはランの時間とする。なお、すべての競技が終了した段階で分かった場合は対応し、途中で棄権した人は、受付まで申し出ること。
- ・バイク周回コース南西コーナー付近のクランクでの追い越しを禁ずる。なお、追い越しを確認した場合、違反をした選手のバイクタイムを3分加算する。
- ・周回ミスを申告した選手でも同じように順位決定を行う。

### トランジションエリアについて

・コースの下見が終わり次第、全員バイクをバイクラックの自分の番号に置くこと  
自転車をかけることができない場合、係に申し出ること

トランジションエリアに入れるのは選手もしくは選手同伴の保護者のみとする

- ・基本的に競技中は競技中の選手以外エリア内に立ち入ることはできない
- ・バイクピックアップを行う時は、自身のナンバーを確認できる物を用意する。
- ・トランジションエリアの解放予定時間は以下の通り。ただし、指示に従うこと。

9:15~9:50

14:15~ (状況によって変更あり)

※選手・保護者の皆様へ

今大会の保険について、一部補償が適応されない場合があります。

選手の保険は怪我のみの補償になります。

保険加入されていない方の怪我は適応されないので、競技中、選手以外の方は保険が適応されないで十分に気をつけて応援してください。

※応援の方へ

1. プールサイド、およびミニランエリアは進入禁止です。
2. 応援の際は周回チェック係員の付近での応援はご遠慮ください。
3. 選手が良い環境で競技が行えるようご協力お願いします。

大学の施設利用について

- ・芝生の上での自転車運転は禁止されています。
- ・校内全面禁煙です。
- ・トイレは体育施設エントランスホールにあります。
- ・プールに用がある場合、係に確認してください。トイレと更衣室は体育館エントランスから入場してください。
- ・芝生の上に杭を打つことを禁止しています。テント等の設置はご遠慮ください。
- ・車を移動する際は、学内の交通規制を十分確認した上で走行してください。
- ・大学構内に動物を連れ込む場合は大学に申請が必要になります。大会直前の連休中は大学が休みのため申請を受け付けておりません。なお、大会主催者は動物に関する事故等の責任は一切負うことができません。

雨天時について

- ・大会当日に雨が降っている場合、競技をアクアスロンへ変更する可能性があります。
- ・アクアスロンへ変更する際は大会当日に連絡します。
- ・アクアスロンになった場合、リレーのメンバー変更は認めません。